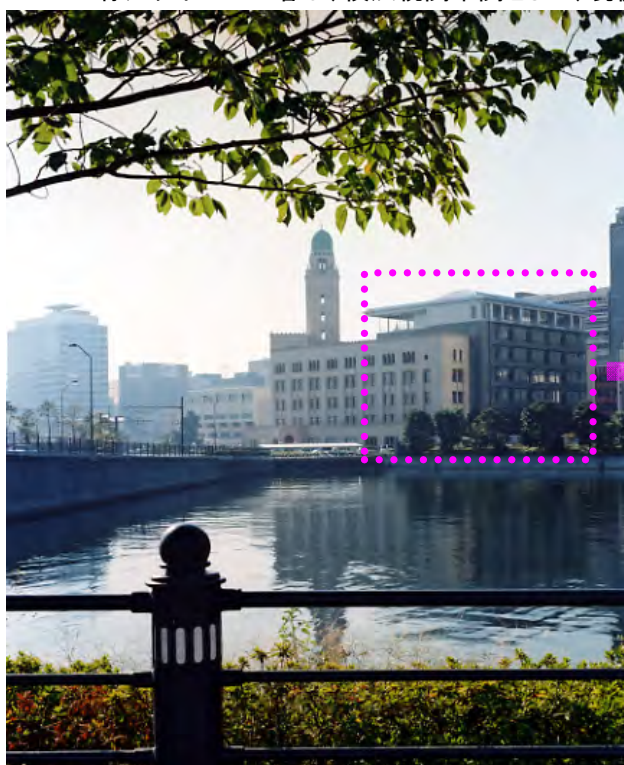


## わたしのおすすめ公共建築 ①

建築名称	横浜税関本関
提案団体	国土交通省関東地方整備局横浜営繕事務所
建築年度	1934年(昭和9年)関東大震災の復興建築      2003年(平成15年)増築
おすすめ箇所	「クイーンの塔が、現代的なオフィスに生まれ変わりました！」
コメント	ご存知「クイーンの塔」は、横浜税関本関の事務庁舎として現役で活躍しています。 おすすめポイントは、この歴史ある優雅なたたずまいの建物を残しながら、現役の事務庁舎として使用するため、平成15年に完成した増築棟の存在です。古い建物となじみながらも、現代の税関の業務を、密かに、がっちり支えています。 建物の一部は、「横浜税関資料展示室」として、一般公開されており、税関の歴史や建物の模型なども展示されています(無料)。増築部分は、外観のみしかご覧いただけませんが、赤レンガ倉庫前の交差点からよく見えます。



ご存知クイーンの塔は、横浜税関本関として、現役で活躍しています。

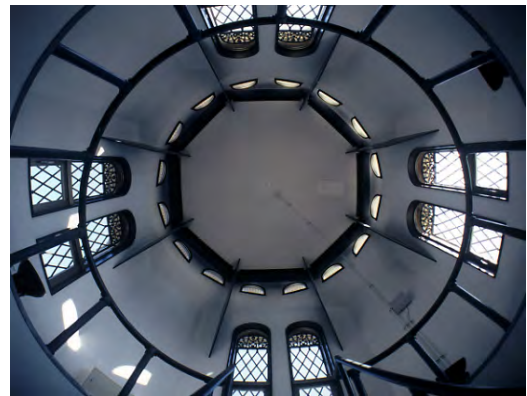


H15に増築された建物

現代の高度化した業務内容に対応するため、平成15年に増築工事を行いました。



↑正面玄関  
アーチを支える柱などにインド古建築様式がみとれます。



↑クイーンズの塔 ドームの内部  
増築工事の際、同時に塔の耐震補強がなされました。(※非公開)

案内地図



みなとみらい線「日本大通り駅」から徒歩3分  
JR線京浜東北線(根岸線)「関内駅」から徒歩15分

外観写真



↑夜はライトアップされています。

住所

横浜市中区海岸通1-1

問題

横浜税関本関の装飾は、半円アーチが特色のロマネスク様式や、イスラム風のクイーンズの塔など、様々な建築様式が混在しています。正面玄関車寄せのアーチまわりの装飾にはインド風もみとれますが…。

さて、この正面玄関のアーチは何連アーチでしょうか？

- ①3連
- ②5連

ヒント:5階の窓の装飾も、この○連アーチをモチーフにしています。

建築名称と、答え、住所、氏名を記入して、下記のあて先まで官製はがきにてお送りください。抽選で20名様に公共建築関連グッズをお送りいたします(平成24年11月30日までの消印有効)。※当選の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

あて先

〒231-8588 横浜市中区日本大通1  
神奈川県庁 県土整備局営繕計画課施設整備グループ 『わたしのおすすめ公共建築』係